

ブレインパフォーマンス(脳の健康度)を定期的にセルフチェックするための
デジタルツール「のう KNOWTM」を日本において新発売

エーザイ株式会社(本社:東京都、代表執行役 CEO:内藤晴夫)は、このたび、Cogstate Ltd.(本社:オーストラリア 以下 Cogstate 社)が創出した認知機能テスト「Cogstate Brief BatteryTM」(以下 CBB)について、日本において、ブレインパフォーマンス(脳の健康度)をセルフチェックするためのデジタルツール(非医療機器)として開発し、「のう KNOWTM」(読み:ノウノウ)の製品名で3月31日に新発売することをお知らせします。自治体や企業等の法人向けから販売を開始します。

「のう KNOW」は、PC やタブレット端末を用いた簡便なトランプテストによって、脳の反応速度、注意力、視覚学習および記憶力を評価する4つのテストを行い、ブレインパフォーマンスを定量的に測定します。利用者が単独かつ短時間(約15分)で測定することができ、日常生活や健診等において、定期的なセルフチェックが可能です。結果画面には、「記憶する」「考える」「判断する」などのブレインパフォーマンスを定量化した指標(「ブレインパフォーマンスインデックス(BPI)」)と生活習慣においてブレインパフォーマンスを維持するためのアドバイスが表示されます。

(結果画面イメージ)



※「のう KNOW」専用サイト(<https://nouknow.jp>)

近年、さまざまな研究において、定期的な運動、バランスの良い食事、社会とのつながりといった生活習慣を見直すことにより、ブレインパフォーマンス低下のリスクを減らすことができる可能性が示されています。一方で、40歳から79歳の男女を対象とした調査*では、早期チェック・予防の意義や内容を理解している人は全体の55.7%、食事、運動、睡眠等の正しい予防行動が習慣化しているのは19.7%であ

り、さらに認知機能チェックを習慣的に実施している人は 2.1%に過ぎないことが明らかとなっています。疾患理解の促進や認知機能チェックの習慣化に向けて、これらの越えなければならない溝(ギャズム)を解消することが求められます。

働き盛りの世代から、本ツールを用いてブレインパフォーマンスを定期的にセルフチェックすることにより、脳に係わる健康や疾患を正しく理解し、生活習慣の見直しや予防行動、医師等への相談などを行うきっかけとなることが期待されます。自治体や企業等の法人向けから販売を開始し、個人向けに対しても、現在開発中のエーザイ認知症エコシステムプラットフォームの会員向けスマートフォンアプリ(easii™)とのデータ連携が可能となる予定です。なお、本ツールは、医師などの医療関係者による診察および診断に代わるものではありません。

また、医療領域においても、簡便な診断ツールの浸透に向けたギャズムが存在しており、米国、欧州、オーストラリア、ニュージーランドでは、CBB を医療従事者向けの専門的なフィードバック機能を有する医療用として開発された「Cognigram™」が医療機器として承認され、医師などの医療関係者による MCI や認知症の診察や診断の際に使用されています。当社は、日本において、CBB を医療用の診断ツールとして開発することも検討中です。

当社は中期経営計画「EWAY2025」において、「Medico Societal Innovator(薬とソリューションで社会を変える企業)」をめざし、神経領域とがん領域に集中したイノベーション創出の取り組みを進めています。特に認知症領域においては、就業時間の1%を認知症当事者およびそのご家族と共に過ごす活動(共同化)から得た認知症当事者の憂慮に応えるために、当社が有する抗認知症薬治験で得られた認知機能およびバイオマーカーなどのデータセット等を活用したエーザイ認知症プラットフォームの確立を企図しています。そのうえで、医療機関、診断薬開発企業、研究機関やバイオベンチャーに加え、民間保険、フィットネスクラブ、自動車メーカー、小売業、介護施設と連携して、新たな便益をお届けする「認知症エコシステム」の構築をめざしています。

当社は、日本において「のう KNOW」の普及に取り組み、ブレインパフォーマンスの維持・向上に向けたセルフチェックと予防行動を支援することに加え、認知症エコシステムによる Social Innovation に貢献してまいります。

以上

* 40代、50代、60代、70代以上における男女それぞれ 200名(計 1,600名)を対象とした当社独自インターネット調査(2019年12月実施)

参考資料

1. 「のう KNOW™」について

名称:「のう KNOW」(読み:ノウノウ) *当製品は医療機器ではありません。

PCやタブレットで4つのテストを行うことにより、あなたのブレインパフォーマンスを知ることができます。画面で表示されるトランプカードが、自動的にめくられるので、「はい」か「いいえ」で答えて、チェックすることが可能です。

脳の反応速度チェック	注意力チェック	視覚学習チェック	記憶力チェック
			

チェック方法

① 端末の準備



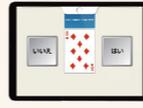
タブレット／PCを準備します。
※スマートフォンでのチェックはできません。

② 事前説明



チェックの流れについて説明動画をご覧いただけます。

③ チェック開始



4つのテストが開始されます。テストの前に、それぞれ実施方法が表示され、開始前に練習が可能です。

④ 結果表示



チェックが完了すると結果画面が表示されます。※少し間違えてしまっても、まずは最後までチェックしてみてください。

チェックにかかる時間は、約15分！

結果画面 (イメージ)

チェックが全て完了すると、結果が表示されます。
結果画面には、あなたの脳の健康を維持するために役立つ情報が掲載されています。



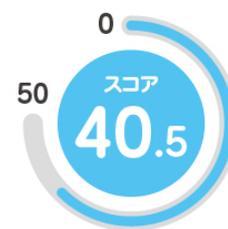
ブレインパフォーマンスインデックス (BPI)

Q&A | お問い合わせ

2020年12月12日の結果

あなたのブレインパフォーマンスは、**A**です。

- A: 正常な状態です
- B: ボーダーラインです
- C: 維持向上のための、活動を取り入れましょう



- この結果は、日頃の行動によって変化します。
- 次に紹介する内容を参考に、健康を意識した生活をおくりながら定期的に確認しましょう。
- BPIとは、のうKNOWで測定する「脳の健康度」を示す指標です ● 本チェックは、疾病の予防や診断などを目的としたものではありません

あなたの脳の健康度に関する結果が表示されます。

ブレインパフォーマンス 維持向上のコツ



Q
どのくらい運動すればいいですか？

定期的な運動



Q
タバコがブレインパフォーマンスに与える影響は？

禁煙



Q
1日に何をどのくらい食べた方がいいの？

健康的な食生活



Q
1日何杯までなら飲んでも大丈夫？

適度な飲酒

脳の健康を維持するための、有益な情報が表示されます。

《「のう KNOW」に関するお問い合わせ先》

・「のう KNOW」専用サイト:<https://nouknow.jp>

・エーザイ専用フリーダイヤル:0120-710-933(受付時間:平日 9 時～17 時) ※土日・祝日および当社休日を除く

2. Cogstate Ltd. について

Cogstate Ltd.(ASX:CGS)は、1999 年に創設され、オーストラリアビクトリア州メルボルンに本社を置くニューロサイエンステクノロジー企業です。脳の健康評価の最適化を通じて新薬の開発を促進し、ヘルスケアに関する早期の臨床的洞察を可能にすることを追求しています。Cogstate 社のテクノロジーにより、従来の紙媒体による認知機能評価から、より信頼性が高く、コスト面にも優れた、迅速かつ高感度のリアルタイムの電子臨床アウトカム評価 (electronic Clinical Outcome Assessment: eCOA) に基づく認知機能評価が確立されました。Cogstate 社の臨床試験ソリューションには、革新的な運用アプローチ、高度な分析、科学コンサルティングを組み合わせた研究エンドポイント向けの品質保証サービスが含まれています。20 年近くにわたり、Cogstate 社はバイオ医薬品企業や学術機関の最先端の研究ニーズと、世界中の医師や患者の臨床ケアのニーズをサポートしてきました。詳細については、www.cogstate.com をご覧ください。

当社は、2019 年 8 月、Cogstate 社と CBB について、日本において独占的に開発・商業化をするための業務提携契約を締結しました。